

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		観光立国を推進する			評価方式	総合・実績・事業	番号	6-20
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	6,226,982	6,158,301	12,551,598	10,044,793			
	補正予算（千円）	△45,871	1,923,456	892,534				
	繰越し等（千円）	0	△77,815	76,194				
	計（千円）	6,181,111	8,003,942	13,520,326				
執行額（千円）		5,893,106	7,740,802	12,443,095				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		<p>政府を挙げて観光立国を実現するための道筋を明らかにするものである観光立国推進計画（平成19年6月閣議決定）において、観光立国実現のための基本的な目標として、以下の5つの目標を設定。観光をめぐる情勢の変化等を踏まえ、おおむね3年後を目途に見直すとしており、現在見直しの作業を行っているところ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 訪日外国人旅行者数を平成22年までに1,000万人にすることを目標とし、将来的には、日本人の海外旅行者数と同程度にすることを旨とする。 ○ 我が国における国際会議の開催件数を平成23年までに5割以上増やすことを目標とし、アジアにおける最大の開催国を目指す。 ○ 日本人の国内観光旅行による1人当たりの宿泊数を平成22年度までにもう1泊増やし、年間4泊にすることを目標とする。 ○ 日本人の海外旅行者数を平成22年までに2,000万人にすることを目標とし、国際相互交流を拡大させる。 ○ 旅行を促す環境整備や観光産業の生産性向上による多様なサービスの提供を通じた新たな需要の創出等を通じ、国内における観光旅行消費額を平成22年度までに30兆円にすることを目標とする。 						
政策評価結果を受けて改善すべき点		<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災の影響を踏まえ、まずは訪日旅行の安全・安心への信頼を取り戻した上で、訪日旅行者の早急かつ本格的な回復や受入環境の整備・充実のさらなる推進を図る。 ・ 広域的な滞在型観光地づくりに向けた各地域の取組の効率的かつ効果的な推進を図る。 ・ 休暇取得の分散化のメリットや課題等を踏まえ、国民的コンセンサスを重要視しつつ、普及啓発等の取組を図る。 ・ 日本人の海外旅行の推進のため、イベント・周年事業等を活用した海外旅行プロモーション等、海外旅行の魅力の向上に係る取組を図る。 						
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		<p>政策評価を踏まえ、訪日旅行促進事業、訪日外国人旅行者の受入環境整備事業、観光地域づくりプラットフォーム支援事業、観光中核人材育成事業及び休暇取得の促進事業など観光立国の推進に必要な経費を概算要求した。</p>						

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		観光立国を推進する				番号	6-20		(千円)	
予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	A	1	一般会計	地方運輸局	地方運輸局行政推進費	観光振興に必要な経費	48,168	48,212		
	A	2	一般会計	観光庁	観光振興費	観光振興に必要な経費	8,024,692	7,060,993		
	A	3	一般会計	観光庁	東日本大震災復旧・復興観光振興対策費	東日本大震災復旧・復興に係る観光振興に必要な経費		334,000		
	A	4								
	小計							8,072,860	7,443,205	
対応表において◆となっているもの	B	1	一般会計	観光庁	独立行政法人国際観光振興機構運営費	独立行政法人国際観光振興機構運営費交付金に必要な経費	1,971,933	1,912,890		
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計							1,971,933	1,912,890	
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	D	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
合計							10,044,793 の内数	9,356,095 の内数		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		観光立国を推進する			番号	6-20	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			23年度 当初 予算額	24年度 概算要求額	増減		
該当なし							
合計							

施策目標個票

(国土交通省22-②)

施策目標	観光立国を推進する	
施策目標の概要及び達成すべき目標	地域経済の活性化、雇用の機会の増大、国民の健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造、国際相互理解の増進等の意義を有する観光立国の実現を図る。	
施策目標の評価、達成状況及び今後の方向性	施策目標の評価	「努力が必要である」
	施策目標の達成状況及び今後の方向性	観光立国の実現を図るため、訪日旅行促進事業や訪日外国人旅行者の受入環境整備の推進等を進めてきたが、大半の業績指標において目標に到達していない。世界的な金融危機や新型インフルエンザ、東日本大震災等の、外的要因の影響を受けており、これまでの取組の内容についてさらなる見直しを行い、改善を図りながら、観光立国の実現に向けて、総合的かつ計画的に様々な取組を進めていく。

業績指標	134 訪日外国人旅行者数	初期値	実績値					評価	目標値
		18年	19年	20年	21年	22年	22年		
		733万人	835万人	835万人	679万人	861万人		B-1	1,000万人
	歴年ごとの目標値								
	135 国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊数	初期値	実績値					評価	目標値
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	22年度		
		2.72泊	2.42泊	2.36泊	2.56泊	集計中		B-1	4泊
	年度ごとの目標値								
	136 日本人海外旅行者数	初期値	実績値					評価	目標
		18年	19年	20年	21年	22年	22年度		
		1753.5万人	1729.5万人	1598.7万人	1544.6万人	1663.7万人		B-1	2,000万人
	歴年ごとの目標値								
	137 国内における観光旅行消費額	初期値	実績値					評価	目標
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		22年度
		24.5兆円	23.5兆円	23.5兆円	23.6兆円	22.1兆円	集計中	B-1	30兆円
	年度ごとの目標値								
	138 主要な国際会議の開催件数	初期値	実績値					評価	目標
		17年	18年	19年	20年	21年	22年		23年
168件		166件	216件	241件	246件	集計中	A-1	252件	
年度ごとの目標値									

施策の予算額・執行額等【参考】	区分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)	6,227	6,158	12,552	10,045	
		補正予算(b) <small>(23年度は1次補正まで記載)</small>	△46	1,924	892	0	
		前年度繰越等(c) <small>(23年度への繰越は未記載)</small>	0	0	118	0	
		合計(a+b+c)	6,181	8,082	13,562	10,045	
	執行額(百万円)		5,893	7,741			
	翌年度繰越額(百万円)		0	78			
	不用額(百万円)		288	263			

学識経験を有する者の知見の活用	国土交通省政策評価会を開催(平成23年7月7日) 【意見等】 外国人観光客が減ったことについてもう少し外部要因に関する記述をすべきではないか。 【対応方針】 ご指摘を踏まえ、修正。
-----------------	--

担当部局名	観光庁	作成責任者名	総務課 (課長 天谷 直昭)	政策評価実施時期	平成23年9月
-------	-----	--------	-------------------	----------	---------